

2027 年度前期 交換留学生募集要項

【1】交換留学とは

- 本学の選抜試験に合格した学生が、本学の海外協定大学との交換留学制度の下で学修した場合、その学修を本学の単位として認定する制度です。
- 留学期間は本学の在学期間に含まれるため、履修状況や単位修得状況によっては 4 年間で卒業することが可能となります。

【2】留学期間

- 次の 2 つのうちいずれか
 - ① 2027 年度前期（半期）
 - ② 2027 年度前期から 2027 年度後期（1 年間）

【3】留学先

- 閩南師範大学 海外教育学院（中華人民共和国福建省漳州市）
 - ※ 本人の語学力や受入先大学の状況によって、閩南師範大学外国語学部日本語学科の授業を履修できる場合があります。

【4】出願資格

- (1) 出願時に外国語学部 2～3 年生であること。
 - ※ 出願時に 3 年生の場合、留学期間②(1 年間)を選択することはできない。
- (2) 「常葉大学 学生国外留学規程」第 4 条（資格）を満たしていること（学生便覧参照）
- (3) 通算 GPA 2.10 以上であること（2026 年度前期終了時点）
- (4) 語学力 次の a.または b.のいずれかを満たしていること
 - a. 留学先地域の言語に関する以下の外部語学検定において基準となる級以上を取得していること
 - 中国語検定試験準 4 級以上、または HSK(漢語水平考試) 1 級以上かつ口試（口述試験）初級以上
 - b. グローバルコミュニケーション学科生の場合、学科で開講されている留学先地域の言語・文化に関する所定の科目の成績が優以上であること
 - 3 年次で留学する場合： 1 年次後期に履修した「中国語会話入門」および 2 年次前期に履修した「専攻中国語 IA」「中国語会話 I A」の 3 科目
 - 4 年次で留学する場合： 2 年次後期に履修した「専攻中国語 IB」「中国語会話 I B」および 3 年次前期に履修した「専攻中国語 IIA」「中国語会話 IIA」の 4 科目
- (5) 健康面で海外における学修と生活に耐えられること

【5】募集人数

3 名以内

【6】出願・選抜について

- 次のとおり選抜試験を実施します
 - ① 日時：**2026 年 10 月 26 日（月）**
 - ② 会場：出願者に後日通知
 - ③ 内容：日本語による面接試験
 - 出願書類を提出しても、選抜試験に無断欠席した場合は、「不合格」と判定します。
 - **説明会は、2026 年 10 月 6 日（火）12:30～13:00 に A523 で開催**します。
 - 次の**出願書類を、2026 年 10 月 23 日(金)16:45 までに教務課窓口**に提出してください。
- | | | |
|--|-------------|--|
| ① 願書
② 誓約書
③ 語学検定試験の合格証書のコピー（出願資格「語学力」に a.外部語学検定を使う場合） | }
}
} | UNIPA▷キャビネット▷教務課▷草薙/瀬名 C
▷大学▷外国語学部▷海外留学▷交換留学 から各自ダウンロード |
|--|-------------|--|
- 選抜方法：願書・GPA・語学検定取得級または指定科目の成績および面接によって総合的に可否を判定します。
 - 可否発表：2026 年 10 月中（**大学ドメインのアドレスにメールで連絡をします**）
 - 交換留学認証式：2026 年 12 月 2 日(水)昼休みを予定

【7】留学費用について（参考額）

- 協定により、**閩南師範大学の授業料は免除**されます。
- 留学期間中も、**常葉大学の学納金は全額納付**する必要があります。
- 閩南師範大学の留学生宿舍の宿舍費は半年で**約 16,000 円**(二人部屋)です。
- 宿舍費以外の一般的な生活費は、**月額 6～7 万円**が見込まれます。(日額 80～90 円を想定)
- 航空運賃は、一般的な成田・厦門便エコノミークラスの場合、**往復 6 万円前後**ですが、搭乗する時期や国際原油価格等によりかなり変動します。
- 上記に加えて、**中国査証(VISA)の申請費用**、自宅と成田空港との間の**国内交通費**や**保険掛金**を要します。また、中国大使館領事部や閩南師範大学への提出書類には**健康診断書**など相応の費用を要するものがあります。
- 上記の金額はいずれも参考額であり、日本円と人民元との交換レートの変動、渡航先での生活水準等により変動します。各自が情報収集に努めるとともに、父母等や交換留学担当教員と相談し、計画的に準備を進めてください。

【8】単位認定について

- 海外での学修に対する認定は、学部共通科目の「海外留学 A」～「海外留学 F」の組み合わせによって行います。単位認定に際しては「優」・「良」等の成績評価は行わず、「認定」とします。
- 帰国後に「海外留学単位認定申請書」に必要事項を記入し、修了証・成績表とともに担当教員に提出してください。
- 認定単位数は、学修状況や学修時間・コース内容によっても変動します。

【9】その他、出願にあたっての留意事項

1. 治安の悪化や疫病等の流行など派遣先地域での安全が確保されないと大学が判断した場合は、留学決定後や留学期間中であっても、留学中止もしくは帰国を指示する場合があります。その際は大学の指示に従ってください。
2. 入学申請・ビザの取得・航空券の予約等などについては、担当教員等の指示を受けながら、原則として各自で手続きを行います。自ら調べて行動できる自立した学生を募集します。
3. ビザの申請には英文の在学証明書・成績証明等が必要になる場合があります。発行には時間がかかるので、必要な場合は早めに教務課に申請してください。
4. 諸手続や連絡について、中国と日本では感覚に違いがあります。入学許可書等の書類発行や必要と思われる連絡が遅延している等、準備段階で不安や当惑することがあれば、速やかに担当教員等に相談し、適切な対応に努めてください。
5. 出願の前に、必ず父母等と留学について、海外での生活や資金面を含めて相談し、了承を得てください。
6. 帰国後、本学に戻って学業を継続するとともに、留学体験発表会等の大学の諸行事に参加してください。
7. 出願の前に、学生便覧に掲載されている「常葉大学 学生国外留学規程」をよく読んでください。

【10】その他

- 問合せ先
 - ・ 交換留学(中国)担当：戸田裕司 [研究室：A513]
 - ・ 教務課
- 交換留学合格者の一部に旅費を補助する予定です。詳細については、決定後に別途通知します。